

(様式4)

令和4年度「静岡県オリパラレガシー教育推進事業」

事業実施報告書

学校名 湖西市立東小学校

担当者名 村松 和哉

<コース>

A クラブチーム選手及びスタッフ指導者派遣

B オリンピアン・パラリンピアン等講演会及び交流会

1 選択コース	A ・ (B)
2 実施日	令和4年11月9日
3 実施対象者 (学年・人数 等)	全校児童 (148名)
4 取組内容	講師：右代啓祐氏 (陸上十種競技日本代表) ハードル走・ボール投げ・走り高跳びの実演。走り方の実技指導。 「夢に向かって」をテーマに、講演。
5 取組成果 課題 反省等	実演では、右代選手の圧倒的な運動能力を目の前で見せていただき、世界に通用するアスリートの力を感じることができた。そんな方から、実技指導を受けられるということで、どの子ども真剣に話を聞き、少しでも言われたとおりに動こうと努力する姿が見られた。その後の講演では、右代選手の様々なエピソードを伺うことで、失敗してもあきらめず努力を続けることが夢につながることを感じることができた。 講演終了后感想を書かせたところ、ほとんどの子どもが卒いっばいに感想を書くことができた。「あきらめずにがんばることの大切さを学べた」「毎日努力しているからオリンピックに出られるようになったことが分かった」など、ポジティブな感想がほとんどだった。 オリンピックの方の話を伺うことは、一流の方の考え方に触れ、運動への意欲を高め、努力したいという気持ちを高めることにつながる非常に意義ある活動だと感じた。来年度以降も、この事業を活用していきたいと思う。
7 県教委への 要望や意見	オリンピックの方の話を聞くことができる貴重な機会を提供していただき、ありがとうございます。
8 事後アンケート	以下の問いについて該当するものに○ (1) 児童生徒のスポーツへの興味・関心が高まったと感じる (大いに感じる) ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない (2) 児童生徒の体力が高まったと感じる 大いに感じる ・ (感じる) ・ あまり感じない ・ 全く感じない (3) 来年度もこの事業を活用したいと感じる (大いに感じる) ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない